

令和6年度第2回学校運営協議会記録

1 日 時 令和6年11月26日(火) 10:00~11:15

2 場 所 本校視聴覚室

3 出席者

(1)学校運営協議会委員<7名>

会 長 地域関係者

副会長 教育関係者(欠席)

A 委員 地域関係者

B 委員 PTA 関係者

C 委員 PTA 関係者

D 委員 医療関係者

E 委員 福祉関係者

校 長 学校関係者

(2)本校職員<11名>

小中分教室副校長、高等部副校長、事務長、総括教務主任、総務部主任、生徒指導主事、支援部主任、小学部主事、中学部主事、高等部主事、しゃくなげ分教室主任

◎学校運営協議会

1 開会

2 校長あいさつ

本日はお忙しい中参加いただき感謝申し上げます。

11月9日に行われた学習発表会では、166名の方々にご来場いただいた。PTAバザー、福祉事業所の販売会などもあり大盛況に終わることができた。様々な教育活動や行事等が少しずつコロナ前の状況に戻ってきている。次年度は、本校の創立50周年で、記念式典も開催する方向で考えている。依然として様々な感染症が流行しているが、本校は医療的ケアが必要なお子さんもいるため、職員等のマスクの着用や手洗いうがいなど感染症予防対策を講じながら次年度の計画として進めていきたいと考えているので、ご理解とご協力をお願いしたい。

本日は、本校の教育活動の柱でもある『地域とともにある学校』として、地域貢献・地域と協働した学習の在り方やその具体についてご意見を頂戴したい。特に、東日本大震災から13年経ったが、当時の記憶を残している児童生徒はほとんどいない状況になってきたため、これからはどのように震災について伝えていくかということが大事になってくると考えている。復興防災教育を更に充実させていきたい。委員の皆様から様々なご意見をいただきながら、今ある学習活動を更に充実させていくという視点で、地域と共に地域を教室にして取り組んでいくことができればと考えている。本日はよろしくお願いたい。

3 委員・学校職員紹介(自己紹介) *書面にて紹介

4 議事（進行＝会長）

（1）令和6年度現在までの地域との連携・協働の取組

①報告：小・中・高・分・全体…各学部主事、分教室主任、副校長より資料に沿って説明。

②現在行っている地域と連携した活動の充実に向けて…副校長より

今年度も11月まで、いろいろな事業を行ってきた。継続した事業、新規の事業、移転に伴っての交流先の変更等もあった。今後は今やっている事業について、学習活動を充実させるために相手先と関係性を図りながらどう進めて行けばよいか考えていきたい。

③質疑・協議

・C委員：分教室で利用した東磐交通のバスの費用を教えて欲しい。

→分教室主任：車イスの生徒4名、職員4名の9名で、9:00～14:00までの利用で、120,000円だった。車イスが4台乗車可能なバスを保有している会社はなかなかないので、いつもお願いしている。千厩にある会社である。

・C委員：釜石市内で木工製品を作れるところがないので、産業育成センターの活用はとて
も良いと思う。

（2）学習等の充実に向けた地域資源情報提供依頼

*学校職員の要望を別紙で提示（木工材料提供・畑名人・ラベンダー活用）

・A委員：小学部のイモ掘りは、平田老人クラブと協働できるのではないか。クラブの会員は20名程度で事務局長はKさんという。Kさんは森林組合の会長を務めた方で、奥様は平田小学校のコーディネーターである。

・C委員：ラベンダーの活用は、『まごころ』就労支援センターに相談してみてもどうか。『まごころ』では、ラベンダーを使った商品を扱っている。

・会長：実家が新町で建設業を営んでいる。どのような木材が欲しいか教えてもらえれば提供できる。

（3）地域と連携した防災対策について…生徒指導主事より

*資料『釜石祥雲支援学校避難所開設・運営』に沿って説明。

・生徒指導主事：本校は緊急避難所としての指定は受けていないが、災害が長期化した際の指定避難所としての指定は受けているため、今後、釜石市の防災担当や平田地区の方々と共に、災害時に向けた対応の体制を整えていかなければならないと考えている。

*質疑・協議

・A委員：平田町内会の自主防災組織はまだ名前だけという現状である。今後、釜石市・町内会・学校が一緒になって具体的な検討や防災訓練ができればいいと考える。

・C委員：『岩手県の公共的施設整備基準と多機能トイレ等の整備の現状を知り災害に備える』の資料より…釜石市の拠点避難所・福祉避難所における多機能トイレの設置状況は充分でなく、もし大規模な災害が発生して避難生活が長期化した場合、多機能トイレのある利便性の高い避難所として、支援学校が対応しなければならない状況もあるかもしれないということ
を念頭に置いて頂きたいと思っている。

・校長：災害時、学校の下道路が通行不可になった場合のことを心配している。学校の上の道と幹線道路をつなぐ道がない。

→A委員：湾口道路が幹線道路とつながっているが、一般の道路にはできないようだ。そこを通行できれば、球場に避難した小学生がこの避難所にも移動できるのだが。この道路の件は地域の課題でもある。

→会長：平田小学校や平田保育園の子どもたちが球場まで上がっていけるように、国道45号線に避難路を付けてもらえないかという要望を市は出している。その件と合わせて、避難所までの道路が整備されるといいと思う。一緒に声を合わせていきましょう。

(4) 提言・感想…各委員から

- ・C委員：学校間交流で交流した他校の生徒さんに声をかけてもらって、大変嬉しかった。継続することが、理解してもらうためには大事だと思うので、これからも積極的に地域や学校と交流をして欲しい。あと1つ、不登校について伺いたい。保護者たちの間で心配しているような声も聞かれている。学校として現状をどう捉え対策しているのか教えて欲しい。

*各学部主事から学部の様子について報告。

→支援部主任：担任だけでなく、学部を超えて管理職も含めた形で校内の中で検討をしたりしながら対策をとっている。足りないところは、相談支援専門員さんの力もお借りしながら事業所や行政の方にも入っていただき、情報共有と今後の対策について検討している。粘り強く対応していきたい。

- ・B委員：学校の畑でのサツマイモ栽培、ぜひ手伝いたい。
- ・D委員：病院運営も地域との連携が欠かせないので、この学校運営協議会のような体制が必要だと感じた。
- ・E委員：学習発表会では、生徒の個性を生かした発表が素晴らしかった。また、自分の施設の方でも避難所や災害対応等について考えていきたい。東磐交通の情報ありがたかった。
- ・会長：私も学習発表会に参加させていただいて、子どもたちの可能性を見せていただけるステージ発表を見て、応援したくなるような熱い気持ちになった。生徒の脇で頑張っている先生方にも感動した。公民館まつりにも作品を出していただいたので、地域の方にも見ていただきたいと思っている。

5 その他 *進行交代（会長→副校長）

特になし

6 連絡事項

副校長より

- ・第3回学校運営協議会は、令和7年2月25日（火）の10：00からの開催予定である。
- ・不登校傾向の生徒の話題については、守秘義務があるのでお願いしたい。
- ・令和7年度の学校運営協議会について、会員は1年更新で再任は妨げないという形になっているが、地域活動や学校防災等について広くご助言をいただける方を人選していきたいと考えている。今後ご相談することがあるので、よろしくお願いしたい。

7 閉会